

担当者	廃棄物減量推進課		担当： 小高課長、中村係長		
連絡先	077-528-2802		内線	3638	
総合計画 位置付け	基本 方針	基本 政策	施策	取組の 方向性	主な 取組
	3	12	37	1	1

令和5年3月7日

ペットボトルの水平リサイクル（実証実験） に向けて協定書を締結しました！

本市が家庭ごみとして収集するペットボトルについて、水平リサイクル（再びボトルとすること）による環境負荷等の低減効果を検証するために実証実験に取り組むこととし、先日、関係者との間で協定書を締結しましたのでお知らせします。



記

1 概要

これまで、本市では、地域のごみ集積所に排出されるペットボトルについて、関連法令に基づいた収集運搬等により再商品化を促すとともに、環境基本計画（第3次）における率先した環境負荷の低減への取組として、さらに質の高いリサイクル手法を探ってきたところです。

水平リサイクルについては、技術を有する事業者を募りながら、検討を進めてきたものですが、従来の再生利用とは異なり、再びペットボトルとして流通されることや、再商品化の過程における CO₂などの温室効果ガス等の削減に有効とされていることを踏まえた効果【環境負荷低減や経済性等】について、検証する必要があると考えています。

この度、関係者との協議が整い、令和5年度から実証実験を開始することとなりました。

- 2 協定書締結日 令和5年3月1日（水）
- 3 パートナー事業者 豊田通商(株)、及び豊通ペットリサイクルシステムズ(株)
- 4 実験期間と規模 令和5年4月1日から令和7年3月31日（2年間）
市北部地域から排出されるペットボトル 年間約380t程度
- 5 その他 実証実験を通じた検証を踏まえ、本格実施について検討する。